

## 経済学の基礎Ⅰ

2 単位 (必修) 1 年 (前期)

### 経済学の基礎Ⅰ

内藤 徹・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 ミクロ経済学の理論的な考え方の習得と基本事項の厳密な把握と理解を目的とする。

【授業概要】 本講義では、消費者理論および生産者理論の議論を行った後、完全競争市場を前提とした市場均衡理論を解説します。後半ではこれらの知識をもとに不完全競争市場、市場の失敗、不確実性と情報の経済分析、ゲーム理論といったミクロ経済学の先端の話に触れる予定です。

【キーワード】 ミクロ経済学、消費者理論、生産者理論、市場均衡、市場の失敗

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 『経済学/マクロ経済学入門』(1.0), 『経済原論Ⅱ』(1.0)

【到達目標】 ミクロ経済学の基本事項を理論的に説明できるようになる。

【授業計画】

1. ミクロ経済学で学ぶこと
2. 需要の理論
3. 消費者行動の理論:需要の理論の背景にあるもの
4. 供給の理論
5. 需要曲線と弾力性
6. 中間テスト
7. 市場の理論
8. 需要と供給で解く経済問題
9. 余剰分析で解く経済問題
10. 市場の失敗 (1):外部性と公共財
11. 市場の失敗 (2):情報の非対称性
12. 市場の失敗 (3):独占
13. 不確実性のもとでの選択行動
14. まとめ
15. 筆記試験
16. 総括授業

【成績評価】 期末テストと中間テスト (もしくは課題) の総合評価

【再試験】 なし

【教科書】 『基礎からわかるミクロ経済学』小川光 (2003 年) 新世社

【参考書】 講義で使用するレジュメ等を公開します。

【WEB 頁】 <http://sites.google.com/site/s947140/>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218549>

【連絡先】

⇒ 内藤 (naito@kyudai.jp) MAIL

**Target**〉 ミクロ経済学の理論的な考え方の習得と基本事項の厳密な把握と理解を目的とする。

**Outline**〉 本講義では、消費者理論および生産者理論の議論を行った後、完全競争市場を前提とした市場均衡理論を解説します。後半ではこれらの知識をもとに不完全競争市場、市場の失敗、不確実性と情報の経済分析、ゲーム理論といったミクロ経済学の先端の話に触れる予定です。

**Keyword**〉 *microeconomics*, 消費者理論, 生産者理論, 市場均衡, 市場の失敗

**Fundamental Lecture**〉 [先行科目]

**Relational Lecture**〉 “経済学/マクロ経済学入門”(1.0), “経済原論 II”(1.0)

**Goal**〉 ミクロ経済学の基本事項を理論的に説明できるようになる。

**Schedule**〉

1. ミクロ経済学で学ぶこと
2. 需要の理論
3. 消費者行動の理論: 需要の理論の背景にあるもの
4. 供給の理論
5. 需要曲線と弾力性
6. 中間テスト
7. 市場の理論
8. 需要と供給で解く経済問題
9. 余剰分析で解く経済問題
10. 市場の失敗 (1): 外部性と公共財
11. 市場の失敗 (2): 情報の非対称性
12. 市場の失敗 (3): 独占
13. 不確実性のもとでの選択行動
14. まとめ
15. 筆記試験
16. 総括授業

**Evaluation Criteria**〉 期末テストと中間テスト (もしくは課題) の総合評価

**Re-evaluation**〉 なし

**Textbook**〉 『基礎からわかるミクロ経済学』小川光 (2003年) 新世社

**Reference**〉 講義で使用するレジュメ等を公開します。

**Webpage**〉 <http://sites.google.com/site/s947140/>

**Contents**〉 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218549>

**Contact**〉

⇒ Naito ([naito@kyudai.jp](mailto:naito@kyudai.jp)) MAIL